

国産木材を活用した西区役所附設会館整備事業業務委託にかかる
公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

国産木材を活用した西区役所附設会館整備事業業務委託

2 委託期間

令和8年10月9日から令和9年3月12日まで

3 選定した委託予定事業者

岩橋翼建築設計事務所

4 公募期間

令和8年7月15日（木）から令和8年8月18日（火）

5 学識研究者等の意見を聴取する選定会議による審査の結果

(1)選定委員名簿（敬称略・五十音順）

委員氏名	役職等
生田 英輔	大阪公立大学 都市科学・防災研究センター教授
長瀬 りか	RH+計画研究室 主宰
西元 有紀	FPM-α 専任講師

(2)選定会議

第1回選定会議（選定基準及び選定方法の決定） 令和8年7月2日（木）

第2回選定会議（プレゼンテーション審査） 令和8年9月25日（金）

(3)審査基準

選定基準	審査内容		配点	
業務遂行にあたっての総合的な視点、事業の企画内容	整備・木質化等	・本業務の目的及び内容を理解し、区民センターの課題等を的確に把握し、それを解決できる適切な実施方針となっているか。 ・人目や手で触れる箇所にできるだけ多くの木材を使用するなど、来館者が木の良さを体感でき、公共空間に相応しいデザインを考慮したスペースの提案がされているか。 ・国産木材を効果的に活用し、木材利用促進等の啓発につながる整備内容が提案されているか。	30点	60点

	デザイン・機能性等	・整備全体の考え方が明確かつ統一感のとれたものであり、各種サインや設備、什器とも調和のとれた提案がされているか。 ・ユニバーサルデザインに配慮し、来館者の多様性に対して安全性、利便性、視認性（見やすさ・分かりやすさ）を考慮した提案がされているか。 ・内装木質化をする場合、既存の建築躯体や構造体に影響が生じない内容となっているか。 ・整備内容は、堅固かつメンテナンス（表示内容の変更等）が容易な仕様となっているか。	30 点
独自提案（仕様以外の提案）	・来館者の利便性や視認性向上に資する木製什器類の整備 ・木質を活かしたデザイン性の向上に資するレイアウト整備 ・改修設備区域外の庁舎空間の木質化		15 点
事業の実施体制・スケジュールの妥当性	・組織体制・運営基盤の確実性が確保されているか。 ・工程の計画性及び実施手順について、適切な説明がなされているか。		10 点
業務遂行にあたっての費用積算等の妥当性	・事業の内容に関して適切な人件費や経費が見込まれているか。		5 点
類似業務の実績	・同種又は類似業務（木質空間、木製什器の整備）にかかる設計・整備実績は本事業の実施に資するものであるか。		10 点
		合計	100 点

(4)審査を行った事業者（五十音順）

岩橋翼建築設計事務所

(5)審査の結果（選定委員の評価点の合計点）

審査基準		A 社
業務遂行にあたっての総合的な視点、事業の企画内容	整備・木質化等	82
	デザイン・機能性等	73
独自提案（仕様以外の提案）		36
事業の実施体制・スケジュールの妥当性		20
業務遂行にあたっての費用積算等の妥当性		9
類似業務の実績		22
合計		242
平均評価点		80.7

(6)付帯意見

- ・提案内容の必要な機能性を確保しながら、業務費用の調整を行うこと。
- ・日常的な利用による汚れや傷、経年劣化等を考慮し、メンテナンスの容易性を十分に確保する

こと。

- ・ユニバーサルデザインや既存設備等に配慮しつつ、提案内容のコンセプトを実現できるよう実施計画を調整するとともに、サイン計画にあたっては、来庁者に優しく、より充実した仕様となるよう担当課と協議を十分に行うこと。